

勉強したのに成果が出ない…

勉強の質を高めるポイントは何か。それは「勉強したことを無駄にしない」ことです。せっかく勉強したのなら、それなりの成果が欲しいものです。そのために意識してほしいのが

「本当に理解したのか？」

ということ。

勉強ができないのは復習しないから…。これは本当です。でもそれ以前に「授業の段階で理解できていない」ということはないだろうか？

「授業で分からないことは家に帰っても分からない」

当然のことです。

授業 → ゼロに戻る → 授業 → ゼロに戻る

こんなことの繰り返しで進歩は有り得ない。

つまり、授業を受けたときに「それをあとで思い出せるか？」が問題である。先生の一言一言に納得して授業を受け、家でそれを思い出すことが復習なのです。

授業を大切にしましょう。

分からなければ休み時間にすぐ友達と相談しましょう。

また、先生に質問しましょう。

授業 → 理解 → 忘れかける → 復習 → 反復(問題集) → 定着

これこそが学習の極意である。

参考書や問題集は持っているだけでは力が付きませんよ。まだ新品同様の参考書を持ち歩いているようではダメなのです。参考書を読みましょう。特に自分の核となる科目の参考書は毎日15分でもいいから読みたいものです。理解が深まれば自信も絶対的なものになっていくものです。